

情報公開文書

研究の名称	看護学生の精神的背景とレジリエンスとの関連について
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人富山大学
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学教育研究推進系保健管理センター杉谷分室 石木 学
研究の概要	<p>【研究対象者】 2024年度に富山大学医学部看護学科に在籍し、アンケート調査に同意した、2年次～4年次の学生。</p> <p>【研究の目的・意義】 レジリエンス（精神的回復力）は困難に直面した際に解決するための要因の一つであり、学生生活において様々な課題を解決するために重要ですが、多様な原因によりその能力が変化します。その原因の1つとして、精神的なストレスが関わっている可能性があります。本研究では、自覚するストレスの程度と、仮面うつ状態、不安状態、レジリエンスとの関連性について検討し、レジリエンスに強く関連する要因を探索することを目的とします。</p> <p>【研究の方法】 無記名アンケート調査</p> <p>【研究期間】 研究実施許可日 ～ 2025年12月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 関連学会、学術雑誌等で公表いたします。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	アンケート内容は、学年、性別、自覚するストレスの程度、不安の程度（STAI 評価方法を利用）、仮面うつ状態の評価（SRQ-D 評価方法を利用）、レジリエンスの評価（S-H 式レジリエンス検査を利用）からなります。結果を集計し統計学的に解析をします。他機関への情報の提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	国立大学法人富山大学 学長 齋藤 滋
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学教育研究推進系保健管理センター杉谷分室 石木 学
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7199 FAX 076-434-7668 E-mail imanaba@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学教育研究推進系保健管理センター杉谷分室・石木 学</p>